

2016年3月期 第2四半期決算

(第41期 2015年4月1日～2015年9月30日)

株式会社松屋フーズ

銘柄コード9887

1. 2016年3月期 第2四半期決算の実績

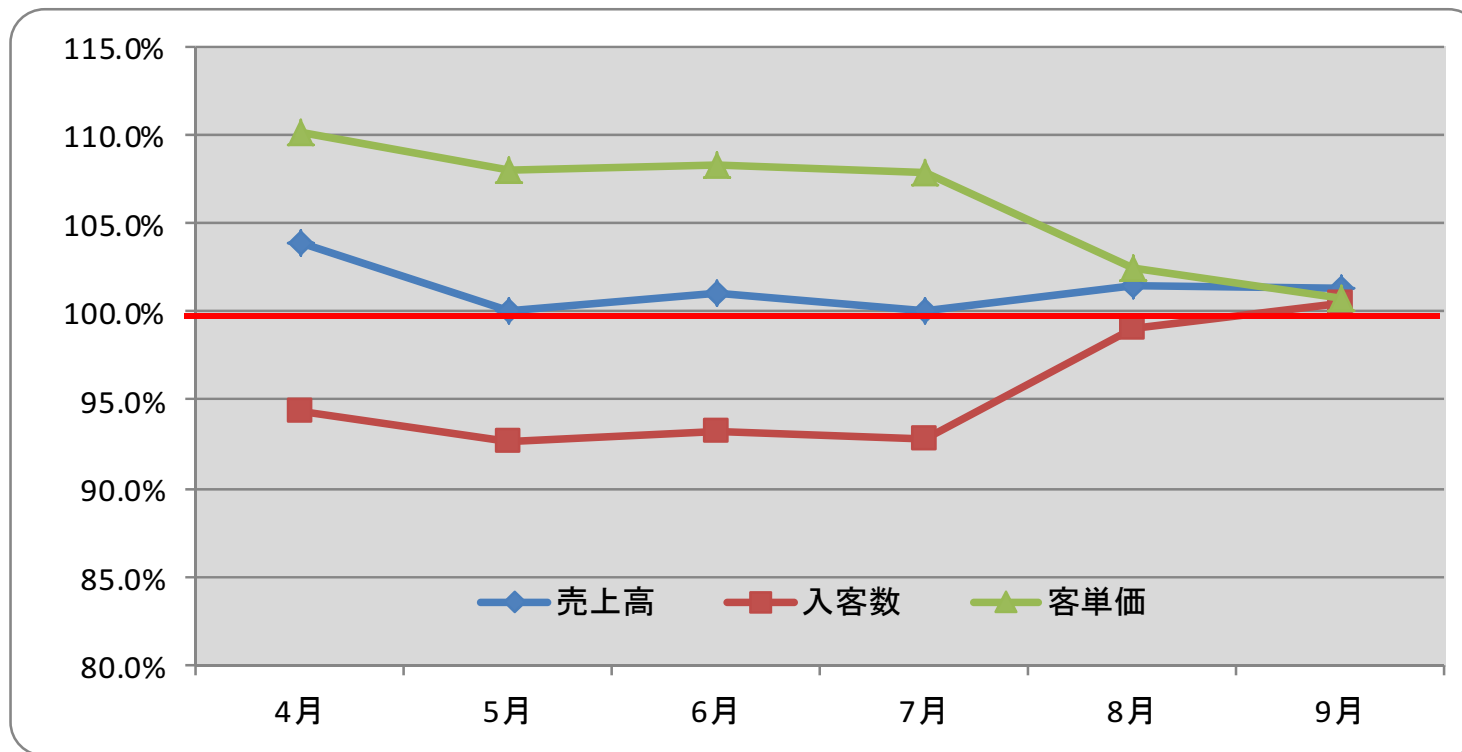
(単位: 百万円)

連 結	15年3月期 2Q実績		16年3月期 2Q累計				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	実績(A)		期初計画(B)		実績(C)					
売上高	39,740	100.0%	40,400	100.0%	40,630	100.0%	890	2.2%	230	0.6%
売上原価	13,375	33.7%	14,103	34.9%	13,697	33.7%	321	2.4%	-405	-2.9%
売上総利益	26,364	66.3%	26,296	65.1%	26,933	66.3%	568	2.2%	637	2.4%
販売管理費	25,751	64.8%	25,946	64.2%	25,933	63.8%	181	0.7%	-12	0.0%
(うち人件費)	13,602	34.2%	13,843	34.3%	14,115	34.7%	512	3.8%	272	2.0%
営業利益	612	1.5%	350	0.9%	999	2.5%	386	63.1%	649	185.6%
経常利益	633	1.6%	450	1.1%	1,023	2.5%	390	61.6%	573	127.4%
当期純利益	26	0.1%	25	0.1%	320	0.8%	293	1119.5%	295	1180.4%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇既存店売上実績 累計 前年比 101.3%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	累計
売上高	103.9%	100.1%	101.0%	100.1%	101.4%	101.3%	101.3%
入客数	94.3%	92.6%	93.2%	92.8%	99.0%	100.5%	95.3%
客単価	110.2%	108.0%	108.3%	107.9%	102.5%	100.8%	106.3%



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2016年3月期 第2四半期 新規出店・改装状況

新店の状況 (2015年 9月末現在)

(1)業態別出店状況

業態	屋号	前期末	15年3月期 2Q実績		9月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	964	2	4	962
とんかつ	松乃家	61	11	0	72
鮨	すし松福松	7	0	0	7
その他	セロリの花・他	4	0	0	4
国内合計		1036	13	4	1,045

※海外6店舗は含まず(連結合計では1,051店舗)

(2)地域別出退店状況

	前期末 店舗数	15年3月期 2Q実績		9月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	38(19)	0	0	38(19)	3.6%
北関東・甲信越圏	58(52)	0	0	58(52)	5.6%
首都圏	652(119)	7(0)	3(0)	656(119)	62.8%
東海・北陸圏	85(76)	1(1)	1(1)	85(76)	8.1%
関西圏	160 (61)	5(2)	0	165 (63)	15.8%
中国・四国・九州圏	43(28)	0	0	43(28)	4.1%
合 計	1,036(355)	13(3)	4(1)	1,045(357)	100.0%

※()内はロードサイド店舗で内数

○店舗数1,045店
牛めし業態962店舗
とんかつ業態72店舗

○出店は、とんかつ業態「松乃家」
中心に出店。

○首都圏及び関西圏中心に出店

○改装合計 29店舗
全面:9店舗 一部改装20店舗

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇2016年3月期 第2四半期決算 収益分析

○原価率 33.7%

主要食材である牛肉の仕入れ単価が低下してきたことや、価値感の高い新商品導入により、計画比▲1.2ポイント(前期比±0.0ポイント)となった。

○販管費比率 63.8%

人件費について、アルバイト・パートの時給上昇や、店舗運営強化を目的とした教育費用計上による人件費増加等あったものの、既存店売上が好調に推移したことによる売上に占める固定費率が改善したこと等もあり、計画比▲0.4ポイント(前期比▲1.0ポイント)となった。

○営業利益は、計画比+649百万円の999百万円(前期比+386百万円)。

○経常利益は、計画比+573百万円の1,023百万円(前期比+390百万円)。

○当期純利益では計画比+295百万円の320百万円(前期比+293百万円)となった。

2. 2016年3月期 業績計画

(単位: 百万円)

連 結	15年3月期実績		16年3月期				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	通期(A)		期初計画(B)		修正計画(C)					
売上高	81,104	100.0%	83,650	100.0%	82,850	100.0%	1,745	2.2%	-800	-1.0%
売上原価	27,836	34.3%	28,789	34.4%	27,467	33.2%	-369	-1.3%	-1,322	-4.6%
売上総利益	53,267	65.7%	54,860	65.6%	55,382	66.8%	2,115	4.0%	522	1.0%
販売管理費	51,121	63.0%	52,560	62.8%	52,382	63.2%	1,260	2.5%	-177	-0.3%
(うち人件費)	27,400	33.8%	27,977	33.4%	28,696	34.6%	1,295	4.7%	719	2.6%
営業利益	2,145	2.6%	2,300	2.7%	3,000	3.6%	854	39.8%	700	30.4%
経常利益	2,194	2.7%	2,450	2.9%	3,150	3.8%	955	43.6%	700	28.6%
当期純利益	645	0.8%	850	1.0%	1,250	1.5%	604	93.5%	400	47.1%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

◇2016年3月期 修正業績計画に関する解説①

既存店売上 101.4%

<店舗関係売上指標 既存店前期比>

	16年3月期 上期実績	16年3月期 計画			
		下期(期初)	下期(修正)	通期(期初)	通期(修正)
売上高	101.3%	101.0%	101.5%	101.0%	101.4%
入客数	95.3%	99.9%	101.9%	97.0%	98.5%
客単価	106.3%	101.1%	99.6%	104.2%	102.9%

原価率 33.2%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、通期原価率.33.2%
(前期比△1.1ポイント)

【16年3月期 計画内訳】

売上原価率:通期計画33.2% 上期実績:33.7% 下期計画:32.6%

みんなの食卓でありたい。  **松屋フーズ**

2016年3月期 業績計画に関する解説②

新規出店40店舗

店舗改装46店舗

○出店

16年3月期 修正計画**40店舗**（期初計画50店舗）

うち、松屋業態4店舗、とんかつ業態36店舗

○店舗改装

16年3月期 修正計画**46店舗**（期初計画48店舗 うち全面23店舗、一部改装25店舗）

うち、全面改装15店 一部改装31店



牛めし業態「松屋」京急久里浜店

とんかつ業態
「松乃家」野毛店



みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

◇2016年3月期 出店計画内訳

(1)16年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期実績	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	2	2	4	8	960
とんかつ	松乃家	11	25	36	2	95
鮎	すし松 福松	0	0	0	0	7
その他	セロリの花・他	0	0	0	0	4
計画合計		13	27	40	10	1,066

■新規出店 40店舗

内訳

牛めし業態:4店舗

とんかつ業態:36店舗

(2)16年3月期出店 計画(地域別)

	16年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期実績	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	0	0	0	0	38(19)	3.6%
北関東・甲信越圏	0	0	0	1(0)	57(52)	5.3%
首都圏	7(0)	5(0)	12(0)	3(0)	661(119)	62.0%
東海・北陸圏	1(1)	0	1(1)	2(2)	84(75)	7.9%
関西圏	5(2)	22(1)	27(3)	2(0)	185(64)	17.4%
中国・四国・九州圏	0	0	0	2(1)	41(27)	3.8%
合 計	13(3)	27(1)	40(4)	10(3)	1066(356)	100.0%

■新規出店は首都圏・関西圏 ビルイン店舗中心。

(3)16年3月期末 国内総店舗数(予)

15年3月期末 総店舗数	16年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
1,038(355)	40(4)	10(3)	1066(356)	33.4%

■2016年3月末

1,066店舗

■ロードサイド比率 33.4%

(前期末比△0.9ポイント)

※うちFCは7店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数 ※海外6店舗は含まず

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇ 2016年3月期 業績計画に関する解説③

売上高販売管理費率 63.2%

○販管費率については、人件費について、アルバイト・パートの時給上昇や、前期に比べ新規出店数増加によるイニシャルコスト増加等があり、期初計画比+0.4ポイント(前期比+0.2ポイント)を見込んでいる。(※ 前期出店 23店舗)

【16年3月期 計画内訳】

売上高販売管理費率:16年3月期通期計画:63.2%(上期実績:63.8% 下期計画:62.6%)

売上高人件費率 :16年3月期通期計画:34.6%(上期実績:34.7% 下期計画:34.5%)

16年3月期 当期純利益 1,250百万円

○営業利益:3,000百万円(前期比+854百万円)

経常利益:3,150百万円(前期比+955百万円)を見込んでいる。

○当期純利益:1,250百万円(前期比+604百万円)を見込んでいる。

MEMO



松屋 11/5(木)10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ